



# 秋桜だより

第31号 令和2年10月発行  
埼玉純真短期大学 秋桜会事務局  
〒348-0045 埼玉県羽生市下岩瀬430  
<http://www.sai-junshin.ac.jp>

秋桜会会員の皆様へ

## 同窓会総会の中止について

今般の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、現時点で未だウイルス終息の見えないこの状況をふまえ、役員間での協議の結果、令和2年度 同窓会総会を中止とさせていただくことといたしました。役員一同、大変残念ではありますが、皆様の健康を第一に考えたやむを得ない結論と「第31号秋桜だより」を会員全員へ送付してのお知らせといたしました。重ねてご理解のほど、よろしくお願いいたします。

## 令和2年度 総会中止に伴う措置について

総会出議案は、本部役員による書面審議とし、これを総会決議にかえることとする。

今回の措置について、ご意見ご異議のある方は、同封のハガキにてご連絡ください。

純真祭開催については、短大ホームページにてご確認ください。

## 会長挨拶

### 会長挨拶

#### 第8回生 児童教育学科幼児教育学専攻 小林ひかり



会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃は同窓会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

話題は、やはり、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大。世界中の人々が外出制限を受けるなどこれまで当たり前に行ってきた日常生活を行えなくなり、大きなストレスを抱えています。

また、お亡くなりになられた方々やご家族、関係者の皆様に心よりお悔やみを申し上げますとともに、今なお対策の最前線で闘っている医療関係者の皆様、リスクがある中生活必需品の生産や流通、販売に従事していただいている皆様、厳しい環境の中でも日々の生活を支えていただいている全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

新型コロナは私たちの生活を大いに荒らしまわっています。感染だけでなく、経済的にも大きく影響を及ぼしております。一方で私たちの社会生活に否応ない変革をもたらした存在でもあるでしょう。

その最たる例がリモートワークなど、人と人が直接顔を合わせないコミュニケーション方法の普及。そのような中では、社会生活は、少なくとも元に戻ることなく、「with コロナ」コロナとの共存の時代となっていくのでしょうか？

しかし、いつまでも他者との接触を避け続けていくわけに

はいきません。

卒業生の多くは、保育の現場や福祉の現場に従事されています。もちろん企業や、他の仕事をされたり、子育て真っ最中だったりしています。私たちに求められているのは他者との物理的な交流を絶対的に禁止することではなく、コロナとの共生の時代に相応しい変化と対策をする事だと個人的には思っています。それぞれの現場で、みなさん対応されていらっしゃることでしょ。

また、日常生活に改めてありがたみを感じ、当たり前が当たり前でないことに、気づかされました。こんなことが起きなくても、気づくことでは、ありますが、。

反対に耳を疑う犯罪や行動を起こす大人もいます。やはりここは、子どもたちの手本となる行動をとっていきたいものです。

今できること、未来へ向けて、自分の頭で考え、一歩を踏み出していきましょう。

今春、同窓会は125名の新会員をお迎えし、会員総数は7400人を超えました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるなか、同窓会として今回、総会をも開催を中止としましたが、今後の役員会の予定等々、見通しの難しい状況と直面しているところです。このような現状ではありますが、同窓会の目指すところは変わっていません。いえ、変わるどころか、その信念は一層確固としたものとなっていると言えます。つまり、このような社会の変動に惑わされることなく、限られた場と時間のなかで同窓会は真摯に努力して参りたいと思っております。

平穏な日々を取り戻せるように皆様どうぞご自愛くださいませ。

### 目次

P1：同窓会総会の中止について

P1：令和2年度  
総会中止に伴う措置について

P1：秋桜会会長挨拶

P2：埼玉純真短期大学学長挨拶

P2：36回生 秋桜会役員のご紹介

P2：同窓会(クラス会)開催の支援  
中止について

P2：秋桜会からのお願い

## 学長挨拶

## いかがお過ごしでしょうか？

学長 藤田利久



卒業生のみなさま、いかがお過ごしでしょうか？

昨年末より“Coronavirus Disease 2019 (COVID-19)”、「新型コロナウイルス感染症」の拡散防止のため、いろいろな措置が取られ、制限が加わっております。これまでに経験したことのないこのような事態に多くの人々が戸惑っている状態です。確実に安心できる情報がどれであるか、何が正しいか、どうすれば良いかなどなど・・・。

しかし、このような恐怖に見舞われた時に、人の本性のようなものが浮かび出てきますね。悪い例が、罹患した人に対して偏見の目で排除したり、実家に帰った人への誹謗中傷などです。人は不安な状況に置かれたときには正確な判断をすることが難しくなります。その結果、排他的・差別的な考えや行動に陥りやすくなるのです。

だからこそ、人や組織やモノはこのような「恐怖や災難」



を克服することで強くなると言われる。強くなるためには現在の状況を克服しなければなりません。そのために飛び交う情報を選別し、正確な情報を的確に収集して、自らの知恵と行動で乗り越えなければなりません。とともに他との情報共有で協力していかなければならないのです。そのためにも、正確な判断ができ、「正しい行動とは何か」を考

えるだけの情報と余裕を持つことが重要となります。このような状況では、「一度立ち止まって考える」力が衰えるからです。

これらのことは「信頼される保育者」を目指す本学の学生・教職員にとっては絶対に避けなければならないことでもあります。十分に注意に注意を重ね対応することが重要で、決して恐れ



の気持ちで逃げなくてはならないからです。また、他人を誹謗・中傷したり、排除することなど決してあってはならないことです。

このためにも本学では「責任ある社会の一員」として誇りをもって生きていくことができるように、保育に関する専門知識と技術を基本に自己肯定感を高める教育を目指しています。

これらは本学の学園訓「気品・知性・奉仕」に基づき、これまで卒業生が築いてくださった「良き伝統」ともいえるものだと感謝しております。

本学も5月末までのWeb授業を6月からは「3密」とならないよう、消毒の徹底などで面接授業を行っています。さらに、このような状況下でも本学の学生を受け入れてくださる多くの園のおかげで、学生たちは個々に健康管理を十分にいき、保育所・幼稚園・施設での実習に参加しております。これも卒業生のみなさまがこれまでに築かれた実績のおかげであると感謝しております。

母校も母校周辺のみなさまが卒業されて以来、毎年のようにいろいろと変化しております。現在の状況が落ち着きましたら、一度、母校埼玉純真短大へ足を運んでいただければと存じます。

## 秋桜会からのお願い

## ◎住所・氏名変更について

住所・氏名等が変更になられた方は、必ずお知らせください。

## ◎お問い合わせについて

この会報に記載されている全ての記事に関するお問い合わせについては、お手紙、もしくはハガキにて下記の住所へ送付願います。お電話でのお問い合わせいただきましても、即時回答することができません。回答には少々お時間をいただくこととなりますが、そのような方法でお願いいたします。また、お手伝いいただける方、住所、氏名変更された方も下記の住所へご連絡ください。

また、今年度総会中止のお知らせもあり皆様に秋桜だより同封、封筒にてご案内いたしましたが、次年度も秋桜だよりご希望の会員の皆様は、返信はがきの秋桜だより希望に○をして頂きはがきの返信をお願い致します。

お問い合わせ先：埼玉純真短期大学秋桜会事務局

〒348-0045 埼玉県羽生市下岩瀬 430

## ・・・ 36回生 秋桜会役員のご紹介 ・・・

今年3月に卒業され、今年度より秋桜会役員として、ご活躍して下さいます新役員の方々をご紹介します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

荒川 華澄	石川 風歌	角田 恵里	毛塚奈々子
小島 礼奈	田口 桃羽	鳥塚 里菜	西山 香織
原子 真緒	古澤 渚	松田 有紗	茂木 優奈

## 同窓会(クラス会)開催の支援 中止について

冒頭、令和2年度総会にもありますように、新型コロナウイルス感染症拡大、また、集団での感染防止にご留意いただけますよう当面、同窓会(クラス会)開催時の費用支援を見合わせていただきます。